

平成20年度

愛知県農林水産関係試験研究課題体系表

平成20年7月

愛知県農林水産技術会議



目 次

農業総合試験場

1	位置及び交通	1
2	組織系統図及び所掌事項	2
3	職員配置	4
4	試験研究事項	
	安全で良質な農産物を生産する技術の開発	5
	環境に配慮した持続的な生産技術の開発	7
	農業経営を支える革新的技術及び品種の開発	13
	地域の特性を生かした農業を支える技術の開発	24
5	平成19年度終了課題一覧	26

農 業 総 合 試 験 場

1 位置及び交通

本場

位置 〒 480-1193 愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯 1-1
TEL:0561-62-0085 FAX:0561-63-0815

交通 地下鉄東山線藤が丘駅下車、
愛知高速交通東部丘陵線芸大通駅下車 1 km

作物研究部・水田利用グループ

位置 〒 446-0066 安城市池浦町境目 1
TEL: 0566-76-2141 FAX: 0566-73-5265

交通 JR 東海道本線三河安城駅下車 1.2 km

園芸研究部・特産野菜グループ

位置 〒 498-0003 弥富市前ヶ平二丁目 49
TEL: 0567-65-4311 FAX: 0567-65-2264

交通 近鉄名古屋本線佐古木駅下車 2 km

園芸研究部・常緑果樹グループ

位置 〒 443-0007 蒲郡市神ノ郷町上名取 11-1
TEL: 0533-68-3381 FAX: 0533-68-3728

交通 JR 東海道本線又は名鉄蒲郡線蒲郡駅下車 3 km

東三河農業研究所

位置 〒 440-0833 豊橋市飯村町高山 11-48
TEL: 0532-61-6235 FAX: 0532-61-5770

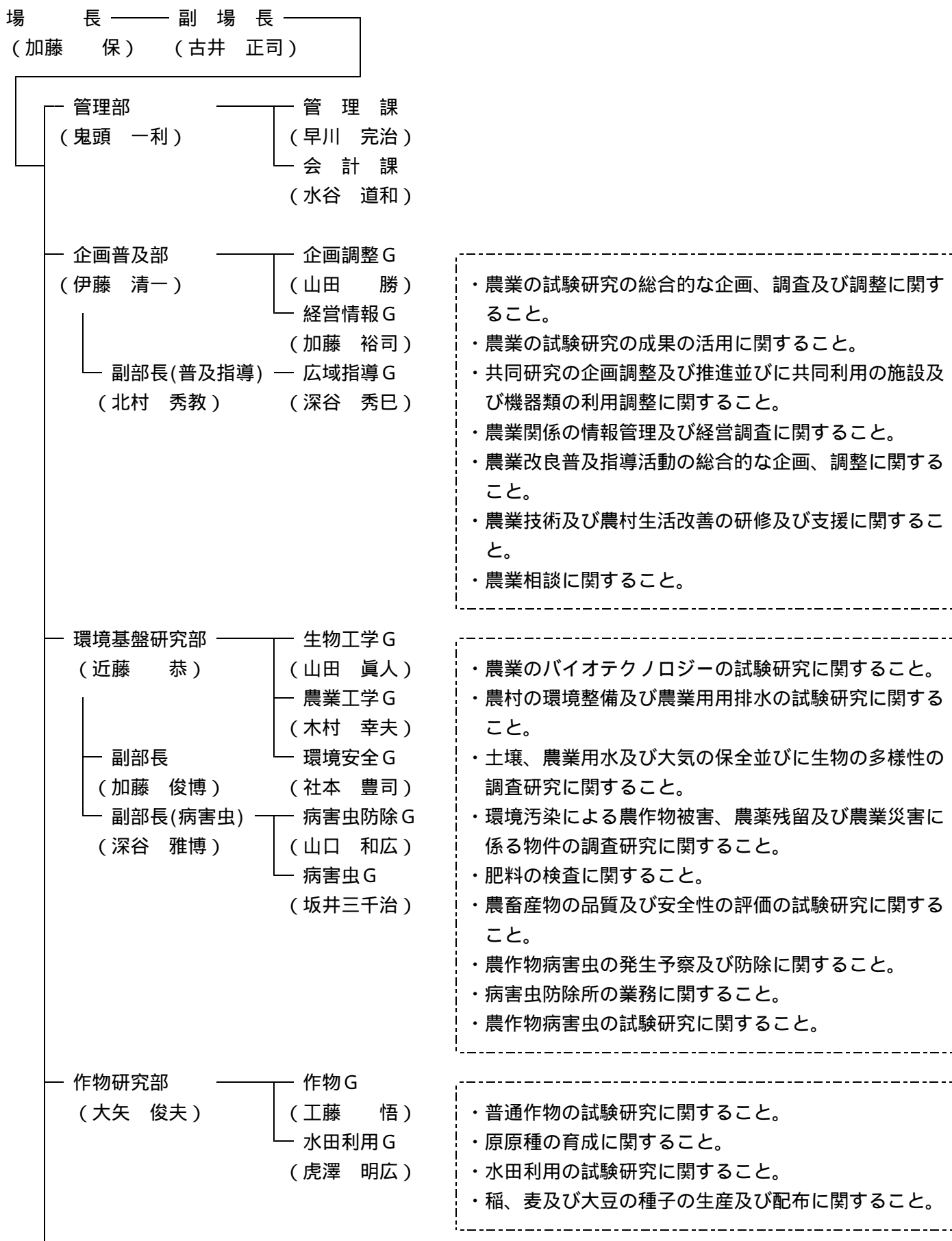
交通 JR 東海道本線又は名鉄名古屋本線豊橋駅下車、
豊鉄バス岩田団地線岩田団地下車 800 m

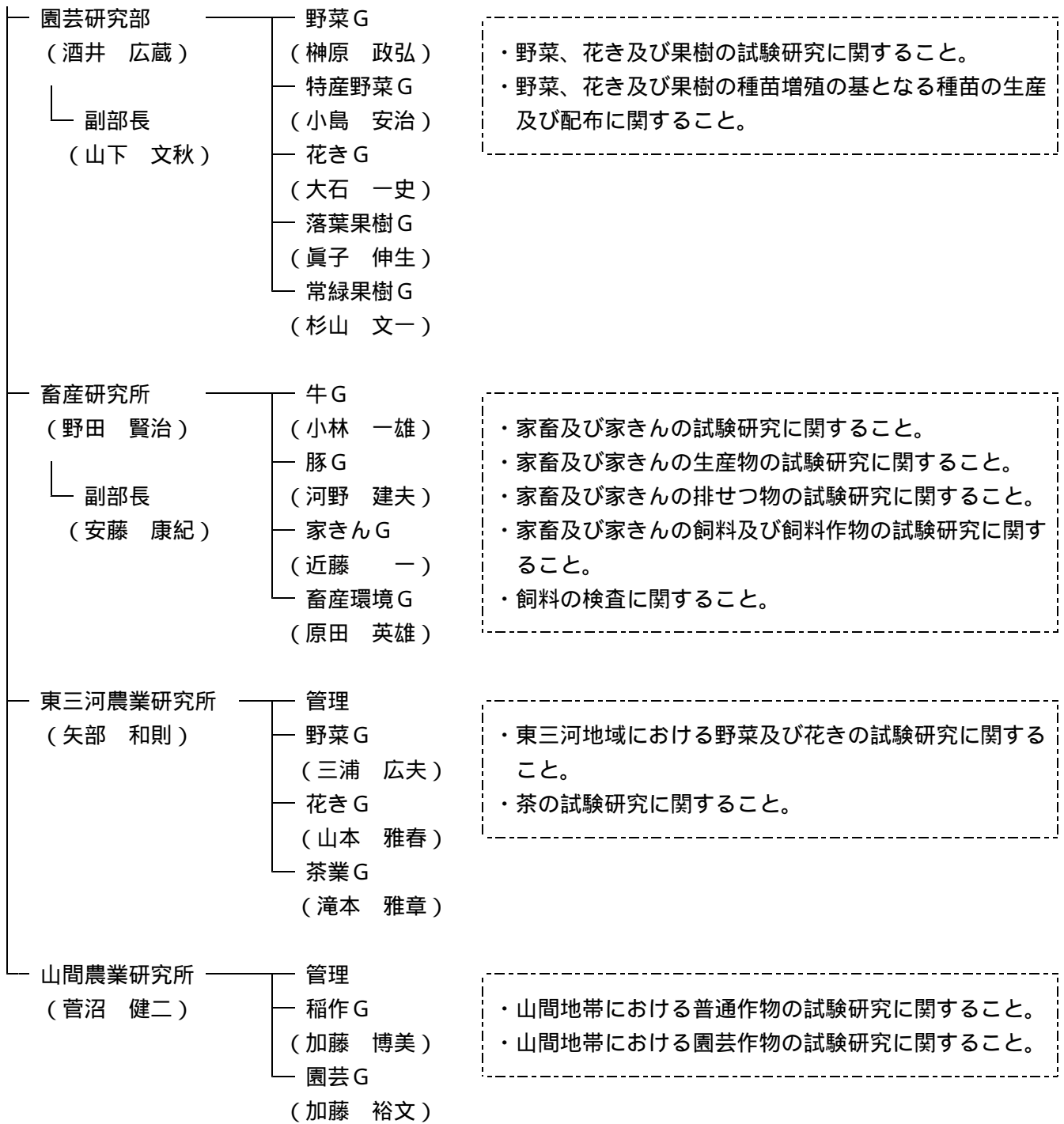
山間農業研究所

位置 〒 441-2513 豊田市稲武町スソガエト 11
TEL:0565-82-2029 FAX:0565-83-1022

交通 名鉄名古屋本線東岡崎駅又は名鉄三河線豊田市駅下車、
名鉄豊田市駅から名鉄バス足助乗換豊田市バス稲武下車 300 m

2 組織系統図及び所掌事項





3 職員配置

部 所 名	事務吏員	技 術 吏 員		計
		研 究	行 政	
場 長		1		1
副 場 長		1		1
管 理 部	1 6			1 6
企 画 普 及 部		1 0	1 2	2 2
環 境 基 盤 研 究 部		3 0	9	3 9
作 物 研 究 部		1 6	4	2 0
園 芸 研 究 部		3 8	4	4 2
畜 産 研 究 部		2 6	1 6	4 2
東 三 河 農 業 研 究 所	2	1 4	3	1 9
山 間 農 業 研 究 所	1	7	2	1 0
計	1 9	1 4 3	5 0	2 1 2

4 試験研究事項

1 安全で良質な農産物を生産する技術の開発

県民の健康を支える安全で良質な農産物を提供する生産技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 安全な農作物を生産する技術の開発)				
主要農作物の優良品種の育成・選定	— 水稻奨励品種育成試験(要・7海部普及)	20	作物	
	— 水稻素材開発・特性検定試験	20	作物	
	— 良食味・病虫害複合抵抗性水稻品種の育成 (要・15尾張普及,16尾張普及,17尾張普及,18経済連知多普及,19経済連,20経済連)	20	作物・生工	
	— コメ新規形質の導入によるライスヌードル用水稲育種素材の開発(要・18尾張農改)	20~22	作物	
主要農作物奨励品種決定調査	— 奨励品種決定調査(要・11安城普及,14経済連,15新城設楽普及,東三河普及,16尾張普及,西三河普及,安城普及,19園芸農産課)	20	作物・稲作	
水稻育成品種の評価試験	— 農林水産省出願品種等の生産力・特性検定試験	20	作物・稲作	委託
麦類・大豆の品種特性評価試験	— 稲・麦・大豆の系統適応性および抵抗性検定試験	20	作物	指定
主要農作物原種生産事業	— 奨励品種原種栽培	20	作物・稲作	農対費
	— 稲・麦・大豆奨励品種原種生産	20	水田利用	農対費
山間・中山間地向き優良品種育成試験	— いもち耐病性・良質・多収品種育成	18~22	稲作	指定
	— 特性検定	20	稲作	指定
安全な特産野菜の安定生産技術の開発	— 水耕栽培に適する特産葉菜類の安定生産技術の確立	19~21	特産野菜	
	— 低湿地帯の特産露地野菜栽培におけるバイオマスと緑肥利用技術の確立	19~21	特産野菜	
つまもの野菜の安定生産技術の開発	— つまもの野菜類の袋培地による安定生産技術の開発(要・16、17、18東三河普及)	18~21	野菜(東)	
施設野菜における新品種の育成	— 高品質・耐病性野菜の品種育成(要・18尾張普及,19海部普及,20西三河普及)	20	野菜(園)	
	— 有用な育種素材の選抜と特性評価	20	野菜(園)	
てん茶の品質に関する炉内環境要因の解明	— 炉内環境がてん茶の化学成分に及ぼす影響	18~21	茶業	
農産物の安全性・品質・鮮度保持にかかわる解析	— 農作物の品質に及ぼす栄養条件の解明	20~22	環境安全	
	— 農産物の生理特性に応じた品質保持条件の解明	20~22	環境安全	
	— 農作物のカドミウム吸収抑制技術の確立	20~22	環境安全	
	— 農作物の栄養生理と土壌環境の解明	16~20	環境安全	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
病害虫防除農薬環境リスク低減技術確立事業	—— 土壌残留性農薬の作物吸収抑制技術の確立	18～20	環境安全	補助(国)
肥料取締事業	—— 肥料取締事業	20	環境安全	農改費
地域特産作物等農薬登録促進事業	—— 殺虫・殺菌剤等の薬効・薬害・残留試料調整	20	病害虫防除	補助 農改費
	—— 作物残留試験	20	環境安全	補助 農改費
新農薬の登録	—— 殺虫・殺菌剤の薬効・薬害・残留試験	20	環境基盤研究部・園芸研究部・東三河農業研究所	委託
	—— 除草剤・植物調節剤の薬効試験	20	作物研究部・園芸研究部・東三河農業研究所	委託
(プロジェクト研究)				
安全・安心な米作りのためのいもち病無防除栽培用品種の早期開発	—— 交配、系統選抜、生産力検定及びいもち病特性検定	18～20	稲作<主査>	
	—— DNAマーカーを用いた効率的選抜	18～20	生物工学	
	—— 育成系統の相同性評価	18～20	作物	
土壌残留農薬の作物体への吸収・残留回避技術の確立	—— 実態調査	18～19	病害虫防除・環境安全<主査>	
	—— 薬剤利用体系の確立	18～20	病害虫防除・環境安全	
	—— 吸収抑制技術の確立	18～20	環境安全	
	—— 移行回避栽培技術の確立	18～20	野菜(東)	
	—— ビニル被覆資材における農薬の吸着・溶脱動態(要・19経済連)	18～20	環境安全	
[イ 畜産物の安全性を確保する技術の開発]				
家きんの疾病防除と環境衛生	—— 家きんの疾病予防技術の確立(要・19畜産協会,20尾張家保)	19～21	家きん	
	—— 鶏の生理的特性に応じた飼養管理技術の確立(要・16豊田加茂普及)	16～21	家きん	
無投薬特産鶏生産管理技術	—— 生菌剤等を応用した疾病防除技術の確立(要・19畜産協会)	19～21	家きん	
[ウ 良質で機能性の高い農作物を生産する技術の開発]				
露地野菜の生産期間拡大と品質向上技術の確立	—— ブロッコリー、キャベツ等の生産期間拡大と品質向上(要・19経済連,20園芸農産課,東三河普及,経済連)	18～21	野菜(東)	
	—— 裸地防止のための夏作物の生産安定	18～21	野菜(東)	

2 環境に配慮した持続的な生産技術の開発

農業の持続的発展を支える環境保全技術や農業の多面的機能が発揮できる技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 環境に負荷をかけない農作物生産技術の開発)				
転換畑大豆作における 帰化アサガオの効率的 除草対策の確立	帰化雑草アサガオ類の除草対策	19～21	作物	委託
環境に配慮した栽培管 理技術の確立	効率的肥培管理技術の確立(要・19一宮支所普及, 19尾張普及)	18～22	作物	
	水田における有機物利用技術(要・14海部普及,17 尾張普及,豊田加茂普及、19尾張普及・東三河普及)	18～22	作物	
	直播水稻の除草法確立(要・17西三河普及,20東三 河普及)	18～21	作物	
山間施設野菜の生産安 定	夏秋トマト栽培における収量平準化技術の確立	20～22	園芸	
露地野菜の生産安定の ための生育制御技術の 開発	土壌水分制御と窒素代謝の向上	18～22	野菜(東)	
花きの高度培地管理・ 養液管理システムの開 発	花きの生理障害の発生要因・条件と防止対策 (カーネーション、要・17知多普及) (ポトス他、要・17西三河普及、安城普及)	15～20	花き(園)	
	花きの低コスト環境保全型栽培システムの開発 (要・18一宮普及,西三河普及,東三河普及)	18～20	花き(園)	
キク的好適栄養条件の 解明と合理的施肥技術 の開発	養分条件と切り花形質・品質との関係解明 (要・16西三河普及,安城普及,渥美普及,経済連)	18～21	花き(東)	
植物を活用した 畜舎等施設の暑熱対策 技術実証試験	ツル性花き等の利用による畜舎の暑熱対策技術 実証試験	19～20	花き(東)	委託
各種病虫害制御技術の 複合利用法の検討	樹体栄養と病虫害発生との関係の解明	18～21	茶業	
	各種防除技術の組合せによる害虫防除効果	18～21	茶業	
茶の高位持続的生産の ための養水分管理法の 検討	茶の点滴栽培に適した整枝技術の確立	20～22	茶業	
	点滴栽培における液肥の種類及び施用法の確立	20～23	茶業	
リスク管理型土壌環境 保全調査事業	モニタリング調査(要・19知多普及)	16～20	環境安全	
	有機質資源連用試験	16～20	環境安全・水田利用	
	有機質資源施用基準設定調査(要・14海部普及,西 三河普及,経済連,15渥美普及)	16～20	環境安全・作物	
	有機物の施用に伴う土壌環境の変化と作物の生育	20～21	環境安全	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
新肥料等を用いた露地野菜畑における環境保全的栽培法の確立	新肥料等を用いた露地野菜畑における肥培管理法	19～23	野菜（東）	
土壌由来温室効果ガス計測抑制技術実証普及事業	メタン発生抑制技術確立・普及実証事業	20～21	環境安全・作物	委託
	土壌由来温室効果ガスインベントリ情報等整備事業	20～24	環境安全	委託
環境保全型農業推進事業	新しい施肥基準に対応した適正な施肥推進事業	17～20	環境安全	農改費
	有機農業に関する技術体系事例調査	20～23	環境安全	農改費
集落排水汚泥等有機物資源の利用促進事業	汚泥肥料の成分実態及び変動	19～21	環境安全	知事枠
	施用来歴と重金属蓄積実態	19～21	環境安全	知事枠
	土壌中における汚泥中重金属の動態	20～21	環境安全	知事枠
赤黄色土露地野菜地帯における畜産由来有機性資源の循環利用に伴う環境負荷物質動態解明と環境負荷低減技術の開発	露地野菜畑における有機性資材の適正利用と緑肥の導入等による窒素流出抑制技術の開発	18～22	野菜（東）	指定
農作物病害虫発生予察事業（高度発生予察技術の開発）	普通作物病害虫の発生予察手法の開発と調査	20	病害虫	補助
	野菜病害虫の発生予察手法の開発と調査	20	病害虫	補助
	果樹病害虫の発生予察手法の開発と調査	20	病害虫	補助
	花き病害虫の発生予察手法の開発と調査	20	病害虫	補助
土壌病害虫環境負荷低減防除技術の確立	土壌消毒技術の検討	20	病害虫	補助 農改費
	土壌病害拮抗微生物の検討	20	病害虫	補助 農改費
病害虫の発生生態解明と防除技術の確立	イチジク株枯病の防除対策	18～22	病害虫	
	イチジク立枯性疫病の発生生態解明（要・18知多普及）	18～20	病害虫	
	イチゴ根腐れ症の原因と防除対策（要・18・19東三河普及,18経済連）	18～20	病害虫	
	突発的病害虫対策	20	病害虫	
総合的病害虫防除技術の確立	銀系抗菌資材の検討	16～20	病害虫	
	光触媒式水浄化装置による防除効果の検討（要・16・17海部普,16設楽普及,16東三河普及,16経済連）	16～20	病害虫	
	物理的防除資材等を活用した減農薬栽培体系の確立（要・20農業経営課）	20～22	病害虫	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発	温暖地のダイズほ場における環境保全型農法と関連した生物多様性の指標生物の選抜	20～24	病害虫・環境安全	委託
農薬のドリフト防止対策	農薬のドリフト防止対策と防除効果 (要・19渥美普及,20経済連)	20	病害虫防除	補助 農改費 病害虫・環境 安全・園芸研 究部
農作物病害虫発生予察事業（IPMに配慮した病害虫発生予察システムの確立）	有害動植物発生予察事業	20	病害虫防除	補助 農改費
	発生予察効率化推進事業（要・19安城普及）	20	病害虫防除	補助 農改費
	ミバ工類侵入警戒調査事業	20	病害虫防除	補助 農改費
	総合的防除体系確立推進事業	20	病害虫防除	補助 農改費
	防除指導	20	病害虫防除	補助 農改費
農作物病害虫組織整備事業	病害虫防除員	20	病害虫防除	補助 農改費
	植物検疫	20	病害虫防除	補助 農改費
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業)				
東海地域における原油価格高騰対応施設園芸技術の開発	施設園芸作物の新加温法、効率的温度管理技術の開発	18～20	中核：三重科技セ	共同：愛知(花(園)・野菜(園)・落葉果樹・常緑果樹)・岐阜農研・(独)野茶研・(独)花き研・愛知経済連等
	省エネのための新資材、暖房方式の実用性評価と利用技術			
	総合的省エネ生産システムの確立と省エネ対策指針の策定			
飼料及び堆肥に残留する除草剤の簡易判定法と被害低減対策の確立	残留除草剤クロピラリドの作物への影響検定法の開発	18～20	中核：(独)畜草研	共同：愛知(畜産環境・野菜(園)・花き(東))・長野県・(独)農林水産消費安全技術センター等
	対策技術の確立			
脱窒資材を活用した茶園からの硝酸性窒素排出削減技術の開発	茶園土壌からの硝酸性窒素排出削減技術の開発	19～21	中核：(独)野茶研	共同：愛知(茶業)・静岡大学・三重科技セ・(株)松下ナベック
臭化メチル剤から完全に脱却した産地適合型栽培マニュアルの開発	各産地に適応させた脱臭化メチル栽培マニュアルの開発	20～24	中核：(独)中央農研	共同：愛知(病害虫・生工・野菜(園))・茨城県始め9府県・(独)農業・産業技術総合研究機構・(株)微生物科学研究研始め3社等

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(農林水産省・研究成果実用化促進事業)				
東海地域の露地キャベツ作における「うね内部分施用技術」の確立	「うね内部分施用技術」の実用性評価	20～21	事業主体：東海地域「うね内部分施用技術」普及協議会 研究実施機関：愛知（東三河野菜）・JAあいち経済連 実用化支援機関：東三河農林普及課・JA豊橋・JA愛知みなみ・(株)サイエンス・クリエイト・(独)農研機構中央農総研	
	「うね内部分施用技術」の改良			
	環境負荷影響調査			
(環境省・地球環境保全等試験研究費)				
農業・農村域を発生源とする亜鉛等重金属の水域生態系に与えるリスクの評価	亜鉛等の農業集水域における動態の解明	20～23	(独)農環研 (独)畜草研 野菜(東)	
(プロジェクト研究)				
水田の有効利用によるバイオエタノール開発 (要・20農林政策課)	バイオエタノール原料として最適な作目の選定	19～21	作物<主査>・稲作	
	水田作におけるバイオエタノール原料の効率的な生産技術	19～21	作物・稲作	
	バイオエタノール原料としての品質評価と経営収支の算定	19～21	環境安全・経営情報	
(産学官連携試験研究)				
被覆肥料及び家畜ふん堆肥の肥効発現と施肥診断プログラムの適応性向上	被覆肥料、家畜ふん堆肥の作製並びに肥効特性解析	18～20	愛知経済連	
	肥効発現パターンの推定並びに施肥診断プログラムの修正	18～20	環境安全	
	生産現場における実証試験	18～20	環境安全・愛知経済連	
ミカン、ナシ及びカキに適した新規肥効調節型肥料の開発	肥効調節型肥料の設計と試作	19～21	落葉果樹・愛知経済連 ・常緑果樹	
	試作肥料による栽培試験	19～21		
	試験結果の解析と試作肥料の設計調整	19～21		
イチジク株枯病抵抗性台木を利用した生産安定技術の確立 (要・20安城普及課、経済連)	接ぎ木苗育成のための管理手法の検討	20～22	落葉果樹	
	挿し木による繁殖技術及び効率的な接ぎ木手法の確立	20～22	経済連	
	株枯病抵抗性台木を利用した生産性及び適応性の評価	20～22	落葉果樹	
	株枯病抵抗性台木の抵抗性効果確認	20～22	病害虫	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
既存ガラス温室を簡易改造した全面2層構造ハウスの実用性評価	全面2層構造温室の季節別ハウス内環境特性解明	18~20	特産野菜	
	既存ガラス温室から全面2層構造への簡易改造施工法の開発	18~20	イグロ農材(株)・旭硝子グリーンテック(株)	
生分解性プラスチック製食品容器の堆肥化によるリサイクル技術の開発	ポリ乳酸製食品容器の堆肥化利用技術の開発	19~20	畜産環境	
	ポリ乳酸製食品容器を含む堆肥を用いた農作物生産利用技術の開発	19~20	花き(園)	
	ポリ乳酸製食品容器を含む堆肥を用いて生産した農作物の成分分析	19~20	ユニー(株)	
	ポリ乳酸製食品容器を含む堆肥を利用した花苗生産及び消費者への啓蒙活動・意識調査	19~20	ユニー(株)	
地下水を通じた農耕地に由来するリンの環境負荷評価法の開発	砂質土壌中におけるコロイド粒子の輸送時間及び起源の推定	20	(独)農環研	
	砂質土壌地帯におけるリンの動態に及ぼす水質条件の影響	20	環境安全	

(イ 家畜ふん尿の処理・利用技術の確立)

良質牛ふん由来堆肥製造技術の検討	牛ふん中の残留除草剤の分解に係る条件の検討 (要・17東三河普及,19設楽普及,20畜総セ)	17~20	畜産環境	
畜産排水等の処理技術の開発(牛部門)	生物膜処理を主体とした簡易処理技術の開発 (要・16畜産課,16東三河普及,17県酪農協)	16~20	畜産環境	
畜ふん処理施設における臭気対策技術の確立	大容量処理施設における脱臭装置の開発 (要・19畜産課,19知多普及)	18~20	畜産環境	
畜産排水等の処理技術の開発(豚部門)	畜産排水の低コスト浄化処理技術の開発 (要・19畜産課)	19~20	畜産環境	
	浄化汚泥処理技術の検討	16~20	畜産環境	
環境負荷物質低減化技術の開発	肉用鶏の環境負荷物質低減技術の確立	19~21	家きん	
(プロジェクト研究)				
肉豚におけるリサイクル飼料給与の有効性	肉豚へのリサイクル飼料給与技術の開発	19~21	豚<主査>	
	肉豚へのリサイクル飼料給与と豚ふんから発生するにおいとの関連の解明	19~21	畜産環境	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
------	------	------	--------	----

〔ウ 農業の多面的機能の維持増進技術の開発〕

農業生産に起因する環境負荷の軽減と修復技術の開発	環境化学物質の動態	18～22	環境安全	
	環境負荷物質の動態解析と浄化手法の確立 (要・19農業経営課)	18～22	環境安全	
	水田生態系の生物多様性評価手法の確立 (要・20農地計画課)	20～22	環境安全	
畜産環境対策推進事業	家畜排泄物資源循環システムの確立	20～22	環境安全	畜産振興費
土地改良調査	農業用水水質調査	20	環境安全	土地改良諸費
	木曽川用水水質調査	19～21	環境安全	木曽川用水事業
地盤沈下対策事業 日光川二期地区の生態調査	カワバタモロコの生態解明及び保全水路の効果検証(要・17海部農林)	17～22	農業工学 環境安全	農地防災事業費
ため池保全推進事業	ため池の水質改善等に効果的な管理手法の確立 (要・19東三河農林、17知多農林)	20～22	農業工学 環境安全	知事枠
	ため池の生物多様性指数、指標種等による環境評価手法の確立 (要・19東三河農林、17知多農林)	20～22	環境安全 経営情報	知事枠
水利システムを活用した濁水対策手法の構築	出水時に調整池と排水路に流入流出する水量と栄養塩類濃度の観測・分析	20～21	農業工学 環境安全	委託

〔エ 省エネルギー・省資源・リサイクル技術の開発〕

花きの省資源・省エネ栽培管理技術の開発	新規開発資材の花きにおける適応性の評価	18～21	花き(園)	
	鉢花等高温性花きの省エネ管理技術の確立 (要・19尾張普及、渥美普及、20渥美普及)	18～21	花き(園)	
	洋ランの環境制御による開花調節・品質向上技術	19～21	花き(園)	
イチジクのコンテナ利用等根域環境改善による生産安定栽培技術の開発	畑地栽培イチジクの根域環境改善による生産安定	16～20	落葉果樹	
	イチジクの灌水同時施肥技術の開発(要・19西三河普及、20東三河普及)	18～24	落葉果樹	

3 農業経営を支える革新的技術及び品種の開発

内外の産地間競争に打ち勝つ強い経営体の育成に寄与するため、消費者ニーズに応えられる革新的な技術や新品種を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(ア 作物生産新技術の開発)				
担い手の育成に資するIT等を活用した新しい生産システムの開発	暖地湿田の浅耕栽培を基軸とするイネ・ムギ・ダイズ水田輪作省力増収技術の確立と実証 (要・19農大,園芸農産課,20一宮支所普及)	19~23	作物	委託
土地利用型作物における高品質生産体系の確立	水稲の品質向上化技術の開発 (要・16尾張普及, 安城普及, 17海部普及) 大豆・小麦の高品質化技術の確立	16~22	水田利用・作物	
大規模水田営農を支える省力・低コスト技術の確立	大豆の省力摘心による生育制御技術の開発 駆動式鎮圧機による水稲不耕起V溝直播栽培技術	18~20	作物	委託
水稲不耕起乾田直播を核とした次世代型水田輪作技術	不耕起V溝直播栽培の高位安定化と環境保全型栽培技術の確立 (要・18一宮普及・新城設楽普及,園芸農産課) 輪作田における不耕起播種小麦の安定生産	19~21	水田利用・作物	
仕立て法別の茶樹の栽培技術の確立	仕立て法別茶樹の栄養特性の解明 覆い下茶園における乗用型摘採機を活用した被覆・整枝・せん枝技術の検討	17~20	茶業	
かんがい排水改良技術の開発	磁歪式水位計の応用技術 (要・18農地計画課、農地整備課)	20~22	農業工学	
土地改良計画調査(統制調査)	不耕起V溝直播栽培の冬季代かき・ローラ鎮圧整地法の水需要動向の解明 (要・19園芸農産課)	20~24	農業工学	土地改良諸費
営農計画管理調査	不耕起V溝直播栽培の深水無落水管理における水需要動向の解明	20~22	農業工学	農改費
	不耕起V溝直播栽培における深水無落水管理による品質向上	20~22	作物・水田利用	農改費
愛知用水計画調査(農業用水需要量調査)	広域的なほ場整備による水需要量動向の解明	20~24	農業工学	愛知用水事業費

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業) 東海地域における小麦の梅雨前収穫作型の開発と高品質生産の実現	蛋白質含量を確保した梅雨前収穫技術と容積重向上技術の確立	18～20	中核：愛知(作物・生工) 共同：岐阜農技セ・(独)近中四農研・中日本製粉	
	グルテンの質を簡易に判断できるLAMPマーカーの開発と優良な小麦の選定			
	梅雨前収穫可能な技術で生産された小麦のグルテン品質及び加工適性の評価(他機関)			
(農林水産省・産学官連携経営革新技術普及強化促進事業) 水稲不耕起V溝直播栽培における深水無落水栽培体系の確立と環境調和型水田農業の実現	深水無落水栽培体系の確立と経営評価	19～21	広域指導 補助 農改費 西三河・豊田加茂普及課 三重大、愛知経済連	
	深水無落水栽培に対応した肥料、除草法の確立			
(イ 低コスト・高品質を実現する革新的園芸生産技術の開発)				
防虫ネット展張施設における環境制御技術の確立	遮光資材及び細霧冷房の利用による昇温防止技術の開発(要・18経済連)	18～20	野菜(園)	
施設野菜の高収益生産技術の開発	イチゴ新品種を利用した高生産技術の確立(要・20西三河・豊田加茂・東三河普及, 20経済連)	20～22	野菜(園)	
	ナス新品種を利用した生産技術の確立(要・20西三河普及)	20～22	野菜(園)	
園芸種苗の無病化	優良系統の選抜、無病化(要・14園芸農産課、15経済連)	62～20	花き(園)、花き(東)	
	キク基核苗の生産	13～20	花き(園)	
花きの品質評価及び品質保持技術の開発	切り花のブランド化のための鮮度保持・品質保証技術の開発	19～22	花き(園)	
キクの生産性向上のための生育制御技術の開発	キクの周年安定生産のための親株養成技術	19～21	花き(東)	
	キクの消費増進のための鮮度保持・出荷技術(要・18渥美普及, 20東三河普及)	18～21	花き(東)	
花きのハイテク高品質高生産技術の開発	高収益・新規洋花の栽培特性の解明と品質向上技術(要・20安城普及)	19～22	花き(園)	
	バラ高生産・周年供給技術の開発(要・18尾張普及)	18～22	花き(園)	
	鉢物の環境制御による開花促進及び日持ち性向上技術の開発(要・18海部普及)	18～20	花き(園)	
	カーネーションの高品質・多収生産技術の開発(要・18経済連)	18～20	花き(園)	
	新規花きの生態特性の解明(要・16, 19渥美普及, 20海部普及)	15～21	花き(園)	
	消費者が管理しやすい鉢物の新商品開発	18～20	花き(園)	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
ブドウ、ナシの樹形・樹体管理法の開発	ブドウの整枝法改善（要・12尾張東普及）	12～20	落葉果樹	
	モモ低樹高栽培技術の確立（要・14尾張普及、豊田加茂普及、15尾張普及）	14～21	落葉果樹	
	ナシ省力・軽労働整枝法の開発（要・20豊田加茂普及、東三河普及）	20～25	落葉果樹	
カキの高品質・低コスト・省力生産技術の開発	カキわい性台木の緑枝挿し等による繁殖法の検討	16～21	落葉果樹	
	カキ「早秋」の果形改善等による高品質安定生産技術の確立（要・17東三河普及）	17～21	落葉果樹	
カンキツの省力・低コスト・高品質生産技術の開発	ハウスミカンの効率的施肥法の検討（要・14東三河普及）	13～21	常緑果樹	
	ハウスミカンにおける結果母枝の栄養診断による着花予測	14～20	常緑果樹	
	ハウスミカンの早期加温栽培における着花安定技術の確立（要・16東三河普及）	16～20	常緑果樹	
	カンキツ新品種の高品質安定生産技術の確立（要・16、18東三河普及、18知多普及）	16～22	常緑果樹	
	カンキツ新品種の早期成園化技術の開発（要・20園芸農産課、東三河普及）	20～24	常緑果樹	
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業) 果菜類におけるコナジラミ(パイオタイプQ)等防除技術の開発	パイオタイプQの発生生態の解明と防除技術の確立	18～20	中核：(独)野茶研 共同：愛知(野菜(園)・生工・病害虫)・三重等8県・宮崎大始め3大学・住友化学等	
	トマト黄化葉巻病抵抗性品種の育成と導入技術の開発			
イチゴ幼苗セル成型苗の長期大量生産技術と利用体系の開発（要・20西三河普及）	幼苗セル成型苗の長期大量生産技術の確立	18～20	中核：愛知(野菜(園)) 共同：兵庫技セ・香川大・(独)近中四農研・ベルディ	
	幼苗セル成型苗の利用技術の開発			
業務用需要に対応した露地野菜の低コスト・安定生産技術の開発	7月どりタマネギ新造型開発	20～22	中核：(独)野茶研 共同：愛知(東三(野菜))・栃木県始め8県、(独)中央農研	
コショウランの局所冷暖房による超低コスト開花制御技術の開発	超低コスト局所冷暖房装置の開発	18～20	中核：愛知(花き(園)) 共同：愛教大・東海物産	
	局所冷暖房装置を用いた超低コスト温度管理及び栽培技術の確立			
	開花制御のための施肥管理技術及び植物生育調節剤利用技術の開発			
	局所冷暖房による超低コスト開花制御技術の確立と経営評価			
今こそチャレンジ！国産花きの周年効率安定生産システムの構築	輪ギクの高回転周年効率生産システムの構築	20～22	中核：(独)花き研 共同：愛知(園芸(花き))・東三(花き)・宮城始め5県・愛知経済連・福岡県花卉農協	

研究課題	課題の内容	研究期間	担当グループ等	備考
((独) 中央農研・現場ニーズ把握と新技術の迅速な普及のための調査事業))				
現場ニーズ把握と新技術の迅速な普及のための調査事業	一般消費者向け園芸用土における安全性の確保および規格化のための予備調査	20	愛知(園芸(花き))	
(農林水産省・産学官連携経営革新技術普及強化促進事業)				
空気膜構造等革新技術導入による省エネ技術の確立と経営改善	省エネ技術の実証・組み立て 省エネ装置、省エネ技術の普及推進	19~21	広域指導 補助 農改費 野菜(東)、花き(東) 知多・西三河・東三河・ 田原普及課 豊橋技科大、愛知経済連	
(プロジェクト研究)				
ミニトマト及び大玉トマトにおける袋培地栽培技術の確立(要・20海部・東三河・渥美普及)	ミニトマトにおける袋培地栽培技術の確立	20~22	野菜(東)<主査>	
	袋培地栽培における高温期の環境・給液管理技術の確立	20~22	野菜(園)	
	袋培地栽培における導入指針の作成	20~22	経営情報	
(産学官連携試験研究)				
バラにおける夏期高温期の夜間冷房技術及び冬期の電照補光技術の開発・実証	夜間冷房がバラの品質に及ぼす影響	18~20	花き(園)、(農)レインボー	
	電照補光がバラの収量に及ぼす影響	18~20	花き(園)、経済連、(農)レインボー	
茶園の早期成園化における二価鉄の施用効果とその作用機作の解明	改植茶園における二価鉄の茶樹に対する効果	19~21	茶業	
	二価鉄の施用が可給態鉄の動態に及ぼす影響	19~21	愛知製鋼(株)	
(農工連携研究促進事業)				
機能性野菜の開発とそれを活用した加工食品の開発	健康増進に有効な成分を多く含む機能性野菜の選定とその成分を高める栽培技術の開発	19~21	野菜(園・東) 共同：食工セ・(株)東海漬物	
	機能性野菜を活用した加工食品の試作			
施設園芸分野におけるインテリジェントハウスの開発と実証	ITを活用した精密制御技術の開発と実証	19~21	野菜(園・東・山) 経営情報、花き(園) 共同：豊橋技科大	
	インテリジェントハウスの開発と栽培実証			
(農業技術資源育成事業(農の種事業))				
愛知県オリジナルのバラ新品種協働育成	遺伝資源の協働収集 新品種育成のための協働システムの構築	19~21	花き(園)・ばら部会品種検討委員(バラ生産農家)	

研究課題	課題の内容	研究期間	担当グループ等	備考
鳳来寺ゆり（ヤマユリ）の 高品質・安定生産技術 の協働開発	遺伝資源の協働収集と評価	20～21	山間（園芸）・鳳来寺ゆり研究会	
	協働育成システムの構築と高品質・栽培安定化技術の協働開発			
カキ「早秋」の栽培安定化技術の協働開発	現地提案技術の体系化	19～21	落葉果樹・豊橋カキ名人五人衆（カキ栽培農家）	
	協働システムの構築と栽培安定化技術の協働開発			

〔ア、イ 共通〕

遺伝子解析技術を利用した育種・栽培・増殖法の開発	育種目標とする形質に連鎖するDNAマーカーの開発	19～23	生物工学・野菜（園）・作物	
	LAMP法を利用した育種選抜・病害虫診断技術の開発	16～23	生物工学・病害虫防除・野菜（園）・作物	
	農作物の品種識別技術の開発（要・19経済連）	18～20	生物工学・野菜（園） 花き（園）	
	農作物残渣分解微生物の検索と解析	20～22	生物工学	

〔ウ 畜産生産を革新する新技術の開発〕

牛操作胚における培養・保存技術の確立	安定的な受精卵核移植技術の確立（要・17畜総セ）	17～21	牛	
牛受精卵作出の効率化技術の確立	腔内留置型黄体ホルモン製剤による効率的な過剰排卵処理・採卵技術の確立（要・18畜総セ）	18～22	牛	
高泌乳牛の繁殖機能の解明と受胎率向上技術の開発	高泌乳牛の受胎率低下要因の調査・解析（要・19畜産課）	19～20	牛	
	高泌乳牛の受胎率向上対策の検討（要・19畜産課）	19～23	牛	
乳牛・豚における生殖機能制御物質の解明	繁殖制御を可能とするメタスチンの生理機能解明	20～23	牛、豚	委託
育種価別の和牛肥育方法の開発	脂肪交雑育種価を加味した高級和牛肉生産技術の確立（要・19経済連,20経済連）	18～21	牛	
大型種雄牛産子の効率的短期肥育技術の確立	大型種雄牛産子の効率的短期肥育技術の確立（要・20新城普及）	20～24	牛	
稲わらに替わる粗飼料給与技術の確立	肥育期におけるストロー系粗飼料給与試験	18～21	牛	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
牛乳の付加価値を高める飼養管理技術の確立 (要・20渥美普及)	乳中脂肪酸組成に及ぼす飼料中脂質含量の影響の解明	20～22	牛	
自動搾乳システムを用いた飼養技術の検討	搾乳牛における配合飼料の増給がTMR摂取量に及ぼす影響の解明(要・19西三河普及)	19～22	牛	
黒毛和種育成牛の生産手法のマニュアル化	黒毛和種育成牛の生産手法のマニュアル化	20～24	牛	
交雑種肥育におけるビタミンAコントロール手法の開発	性差によるビタミンAに対する反応調査	18～20	牛	
	ビタミンAコントロール時期の前進化による影響調査(要・19経済連)	19～21	牛	
	ビタミンA再給与方法の検討	20～22	牛	
自給飼料の効率的な給与に基づく優良後継牛生産のための育成管理技術の開発	地域自給粗飼料を活用した初産分娩月齢早期化のための育成管理技術の開発(要・16畜産課)	18～21	委託 総括:(独)畜草研 共同:千葉畜総研(主査) 愛知(牛)等6県	
安全な未利用農地等放牧技術の確立	都市近郊での放牧に必要な条件の解明(要・20畜産課)	19～21	牛	畜産振興費
飼料作物の品種特性評価試験	ソルガムの系統適応性検定試験	19～21	牛	指定
飼料作物優良品種の選定試験	イタリアンライグラス奨励品種の選定試験	20～22	牛	畜産振興費
高能力種豚の繁殖管理技術の確立	妊娠期及び授乳期の栄養水準が母豚の繁殖性に及ぼす影響(要・19経済連,20経済連)	19～22	豚	
高品質・高付加価値豚肉生産技術の確立	食品残渣の配合割合、給与時期が筋肉内脂肪、肉質に及ぼす影響(要・17・18一宮普及,19渥美普及課,経済連,20尾張・渥美普及課,経済連,養豚協会)	18～22	豚	
豚受精卵の凍結保存に関する研究	豚凍結保存胚移植における妊娠サポート技術の開発	18～22	豚	
	ガラス化凍結保存技術の確立	18～20	豚	
豚人工授精の高度化に関する研究	豚凍結精液を活用した人工授精技術の検討(要・20経済連)	20～24	豚	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
系統豚の飼養管理技術の確立	系統豚の交雑方法及び飼養技術の確立 (要・19経済連,20経済連)	19~23	豚	
特産家禽の飼養管理技術	卵用名古屋コーチンの卵質向上技術	18~20	家きん	
	規格卵生産のための卵重制御技術の確立	20~22	家きん	
	高品質卵生産鶏の経済的能力調査(要・19一宮普及)	16~21	家きん	
(農林水産省・新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業) 乳用子牛の生体機能向上による健全な哺育管理技術の開発	乳用子牛の発育促進のための飼養管理条件の解明	18~20	中核：千葉畜総研 共同：愛知(牛)・石川 始め4県・(独)畜草研	
東海地域を中心とする希少な遺伝資源鶏の保存及び活用技術の開発	効率的な胚盤葉細胞の凍結保存と生殖系列キメラ率向上技術の開発	19~21	中核：(独)家畜改良セ 共同：愛知(家きん)・ 岐阜畜産研・三重科技セ ・(株)後藤孵卵場	
鶏に絶食ストレスを与えない産卵調整技術の開発	卵鶏の産卵調整技術の確立	20~22	中核：愛知(家きん) 共同：(独)家畜改良センター・名糖産業(株)・吉 浜養鶏農業協同組合	
	種鶏の産卵調整技術の確立	20~22		
	養鶏農家現地実証による大規模実用化技術の確立(他機関)			
(アグリバイオ実用化・産業化研究委託事業) 豚の非外科的胚移植と新しい人工授精技術の実用化・産業化のための研究開発	子宮深部人工授精における精子数等の至適条件の解明	19~20	中核：(独)動衛生研 共同：愛知(豚)・ペプチド研究所・富士平工業 ・岡山大学・東北大学・ 家畜改良セ・神奈川県畜 技セ・千葉県畜総研	
(産学官連携試験研究)				
名古屋コーチン卵のDNAによる遺伝的特性の解明	鶏卵からの効率的なDNA抽出法の開発	20~22	家きん	
	名古屋コーチン卵のDNA遺伝情報の究明	20~22	麻布大学	
(エ これまでにない優れた特性を持つオリジナル新品種の開発)				
温暖地西部向け多湿田輪換畑向き早生良質小麦品種の育成	早生良質のめん用小麦品種の育成	18~22	作物	指定
	早生パン用小麦系統の育成	18~22	作物	指定
	育種素材・遺伝資源の特性評価	18~22	作物	指定

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
水稻・小麦の育種高度化緊急促進試験	育成系統の玄米・子実成分による品質評価	18～22	稲作・作物	指定
栄養繁殖性特産野菜の無病化優良種苗の開発	フキ日持ち性系統の育成と無病化	15～22	野菜(園)	
低コストで質の良い加工業務用農産物の安定供給技術の開発	スライス用等の業務用に適した省力型トマト品種の育成	18～22	野菜(園)	委託
野菜特性検定試験	アブラナ科野菜の病害抵抗性検定	20	野菜(園)	指定
園芸種苗基核苗生産事業	イチゴ無病苗増殖	20	野菜(園)	
	フキ無病苗増殖	20	野菜(園)	
	ジネンジョ無病苗増殖	20	園芸	
花きのオリジナル新品種の開発	カーネーションの新品種育成(要・20経済連)	6～21	花き(園)	
	デンドロビウムの新品種育成(要・16知多普及)	17～22	花き(園)・花き連	
	バラの新品種育成(要・20経済連)	20～26	花き(園)	
業務需要に対応したキク品種改良	一輪ギクの品種改良(要・13経済連、14園芸農産課経済連、15経済連、18園芸農産課、19一宮支所普及、西三河普及、20海部普及)	8～20	花き(東)	
	育成系統の地域適応性と栽培方法(要・17経済連、19東三河普及、渥美普及、経済連、20園芸農産課、渥美普及、経済連)	18～20	花き(東)	
	スプレーギクの新品種育成(要・16東三河普及、経済連、18園芸農産課)	S62～21	花き(東)	
	染色剤による低コスト染色技術(要・20園芸農産課)	20	花き(東)	
花き特性検定試験	キク等新品種の地域適応性検定	20	花き(園)	指定
ブドウ等落葉果樹の優良品種の育成及び選定	ブドウ品種の育成	19～29	落葉果樹	
	ナシ品種の育成	19～29	落葉果樹	
	落葉果樹の品種適応性比較(要・15新城普及、東三河普及、20尾張普及)	19～29	落葉果樹	
	ギンナンの新品種育成(要・20一宮支所普及)	20～30	落葉果樹	
カンキツの優良品種の育成及び選定	カンキツ類の新品種育成(要・17東三河普及)	12～21	常緑果樹	
	少加温ハウス栽培に適した温州ミカン品種の選定(要・16東三河普及)	16～22	常緑果樹	
	施設栽培に適した中晩生カンキツ新品種の選定(要・19東三河普及)	19～24	常緑果樹	
	カンキツ系統適応性検定	20	常緑果樹	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
繁殖性に優れたランドレース種系統豚の開発	繁殖性に優れたランドレース種の閉鎖群育種による系統造成 (要・15養豚農協, 18・19経済連, 20経済連, 養豚協会)	15~22	豚	
卵用名古屋コーチンの卵質改良	卵用名古屋コーチン速羽雄系統の卵質改良 (要・20畜産課, 畜総セ, 経済連)	20~24	家きん	
	卵用名古屋コーチン遅羽雌系統の卵質改良 (要・20畜産課, 畜総セ, 経済連)	20~24	家きん	
	卵用名古屋コーチンの性能検定	20~24	家きん	
肉用名古屋コーチンの改良	肉質に優れた肉用名古屋コーチンの系統造成(要・16畜産課, 17・19畜総セ)	16~23	家きん	
卵用ウズラの生産技術の開発	遺伝資源ウズラの確保と特性評価 (要・19東三河普及)	10~20	家きん	
	交雑ウズラの性能	13~20	家きん	
	高品質・多産ウズラ雄雌系統の造成	15~20	家きん	
	ウズラの飼養管理技術の確立(要・17・18東三河普及)	16~20	家きん	
育種素材鶏の特性	育種素材鶏の収集と遺伝的特性の調査	14~20	家きん	
先端育種及び繁殖技術の開発	名古屋コーチンの就巢性に及ぼす関連遺伝子の解明	19~23	家きん	
文鳥の飼養管理技術	羽色の違いと遺伝子特性の解明	18~20	家きん	
飼料高騰対策	飼料米を利用した飼養管理技術の確立	20	家きん	畜産振興費
遺伝子導入による花きの育種素材作出	新たな花色を持つ花きの作出	19~21	生物工学・花き(園)	
特産作物の変異誘導による育種素材の作出	新たな形質を持つ園芸作物の作出	20~24	生物工学・花き(東)	
(財団法人東海産業技術振興財団助成研究) 新たな需要を創出するインビトロフラワーの開発	シクラメンの培養技術の開発	19~20	中核: (株)福花園種苗 共同: 愛知(生物工学) ・和歌山農連・豊田中研	
(産学官連携試験研究)				
新規蛍光タンパク質遺伝子導入による観賞用植物の開発	遺伝子導入技術の開発	16~20	生物工学・福花園(株)	
	環境安全性試験	16~20	生物工学	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
イオンビーム照射によるイチジクの変異誘導及び優良個体の選抜	イオンビーム照射苗の育成・栽培及び照射個体の形質評価と一次選抜	18～21	生物工学	
	一次選抜個体の栽培及び形質評価と二次選抜	20～21	落葉果樹	
	イチジク培養苗へのイオンビーム照射	18～21	(独)日本原子力研究開発機構	
小麦遺伝資源の耐湿性に関わる形質の解明と作用力の評価	耐湿性検定ほ場を用いた生産力検定	19～21	作物	
	生産力検定における耐湿性関連形質の解明	19～21	名古屋大学	
広域適応性単為結果性トマト新品種の育成(要・17経済連)	F ₁ 組み合わせ能力検定	16～20	野菜(園)・(株)サカタのタネ	
	生産力検定	16～20	野菜(園)・(株)サカタのタネ	
	現地適応性検定	16～20	野菜(園)・(株)サカタのタネ	
夏秋系スプレーギク品種の育成	交配及び採種	18～22	花き(東)・全農	
	一次～三次選抜	18～22	花き(東)・全農	
	現地適応性試験・拡大展示・市場性評価	18～22	花き(東)	
デンドロビウム・フォーミダブルの新品種育成及び栽培管理技術の確立	新品種育成	17～22	花き(園)	
	栽培管理技術の確立(要・20豊田加茂普及)	17～22	花き(園)・花き連	
萎凋細菌病抵抗性および花持ち性に優れたカーネーション品種の育成に関する研究	育種素材の開発	18～22	(独)花き研・花き(園)	
	品種の育成	18～22	花き(園)・(独)花き研	
高品質肉用鶏「新・三河地どり」の開発	高品質肉用鶏「新・三河地どり」の開発	19～21	家きん・丸トポーター(株)	
ファースト系黄化葉巻病抵抗性トマト品種の育成(要・20東三河, 渥美普及課, 経済連)	F ₁ 組み合わせ能力検定	20～22	野菜(園)・愛三種苗(株)	
	生産力検定	20～22	野菜(園)・愛三種苗(株)	
	病害抵抗性検定	20～22	野菜(園)・生物工学	
	現地適応性検定	22～23	野菜(園)・愛三種苗(株)	

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
〔オ 気候温暖化から農業を守る技術・品種の開発〕				
稲の高温障害対策調査	農業用水の活用と水需要動向の解明 (要・18農地計画課、農地整備課)	18～21	農業工学・作物・水田 利用	土地改良諸費
	灌漑水の掛け流しによる品質向上 (要・18農地計画課、農地整備課)	18～21	作物・水田利用	土地改良諸費
地球温暖化が農林水産業に及ぼす影響評価と緩和及び適応技術の開発	温暖地における水稻の深水無落水直播栽培による白未熟粒低減技術の開発と実証	20～22	作物・水田利用	委託
インターネット上で利用できる作物生産支援システムの構築	作物生産支援システムの開発	16～20	作物	
(プロジェクト研究)				
水稻高温耐性の遺伝解析 (要・20東三河普及)	玄米品質変異の解析	18～20	作物<主査>	
	DNA多型の解析	18～20	生物工学	
(農業技術資源育成事業(農の種事業))				
温暖化条件を利用した高生産性稲作技術の協働開発	現地提案技術の現地実証	20～21	作物・安城担い手農家	
	高生産技術体系の構築			

4 地域の特性を生かした農業を支える技術の開発

地域農業を活性化する技術、農産物を通じた都市と農村の交流を支援する技術を開発する。

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
〔ア 中山間地域の条件を生かした水稻高付加価値化技術の開発〕				
三河山間部における特産米の安定生産技術の確立	良食味米の安定生産技術の確立	20～22	稲作	
水陸稲の特性検定試験	いもち耐病性検定	20	稲作	指定
	縞葉枯病抵抗性検定	20	作物	指定
政策ニーズ合致したイネ新品種の開発	いもち病圃場抵抗性、縞葉枯病、ツマグロヨコバイ等を集積したコシヒカリ型品種の開発	20～24	稲作・作物・生工	委託
自然変異を利用したイネ実験系統群の作出	温暖地における染色体断片置換系統群の葉いもち抵抗性評価	20～24	稲作	委託
地域マネジメント手法の研究	集落営農成立条件の解明（要・19新城普及）	19～22	経営情報	
	大規模水田作経営体の発展条件解明	19～21	経営情報	
（産学官連携試験研究）				
遺伝資源を利用したいもち病圃場抵抗性に関する研究	解析材料の作出及びDNA分析	20～21	（独）生物資源研究所	
	ほ場抵抗性の評価及び実用特性の評価	20～21	稲作	
〔イ 地域資源を活用した園芸新品目と栽培技術の開発〕				
都市近郊産地における特産野菜の安定生産技術の確立	直売向け特産野菜の作付体系と安定生産技術の確立	20～22	特産野菜	
	無加温ハウスを主に利用した未成熟豆類、軟弱野菜類等の安定生産技術の確立（要・19安城普及）	19～21	特産野菜	
	タマネギの作期前進技術の確立（要・19知多普及、経済連）	19～21	特産野菜	
山間特産露地野菜の生産安定	ジネンジョ主要品種・系統の生産性と品質特性	19～21	園芸	
	ジネンジョの用途別省力栽培法の開発	19～22	園芸	
	直売に適した新規野菜の品目開発と生産安定（要・19設楽普及）	19～22	園芸	
菜の花類生産技術の確立	茎葉を食用とするナバナ安定生産技術の確立	18～20	特産野菜	知事枠
	搾油に適したナタネ品種の選定と栽培技術の確立	18～20	特産野菜	知事枠
	品種組合せによる景観の長期保持技術の確立	18～20	特産野菜	知事枠

研究課題	細目課題	研究期間	担当グループ	備考
山間花き栽培の生産安定	山間地に適した鉢花の選定と安定生産技術 (要・19新城普及)	19~21	園芸	
	山間地におけるキクの高品質・多収生産技術 (要・17豊田加茂普及)	17~21	園芸	
普及指導員調査研究事業	開発技術の現地適合性の解析	20	広域指導 関係普及課	補助 農改費
	新品種の現地適応性の解析	20		
	資材高騰、気候温暖化に対応できる現地適合技術 の開発	20		
	情報管理手法の確立	20		
(産学官連携試験研究)				
温室ミカン優良系統の 育成	優良系統の検索	17~21	J A 蒲郡市	
	優良系統の選抜	17~21		常緑果樹・J A 蒲郡市 広域指導

5 平成19年度終了課題一覧

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
野菜	栽培	環境負荷の少ない新資材を利用した持続的な栽培技術の開発	施設野菜生産における生分解性資材の利用技術の開発		園芸	野菜
野菜	栽培	施設野菜の省力・高生産技術の確立	ナス新品種を利用した高品質・快適化生産技術の確立 イチゴ高設栽培における高品質・高生産技術の確立	野菜試験成績書 4 野菜試験成績書 3	園芸 園芸	野菜 野菜
野菜	栽培	施設野菜生産のIT・メカトロニクス利用等による高度化	全自動ロボット接ぎ木苗の実用性評価	野菜試験成績書 4	園芸	野菜
牛	育種	県内繁殖和牛雌牛の選抜改良	県内生産和牛の血統情報、枝肉成績の収集及び分析		畜産	牛
牛	飼養	微量栄養素を利用した高級和牛肉の合理的生産技術	肥育期における亜鉛給与試験	農総試研究報告39号	畜産	牛
牛	飼養	第一胃内発酵を最適化する飼料構成成分の検討	飼料油脂の違いが乳中脂肪酸組成に及ぼす影響の解明	日本畜産学会109 口頭発表	畜産	牛
牛	飼養	受精卵移植産子の効果的なほ育・育成技術の開発	黒毛和種雌仔牛の人工哺乳方法の開発 育成期の効果的飼料給与技術の開発	農総試研究報告39号	畜産 畜産	牛 牛
牛	繁殖	交雑雌牛の高度利用技術の確立	一産取り肥育飼料の検討 光線管理が若齢牛の行動に与える影響調査	農総試研究報告39号	畜産 畜産	牛 牛
家きん	育種	伴性羽性遺伝子保有の卵用名古屋コーチン開発	卵用名古屋コーチン速羽雄系統の造成 卵用名古屋コーチン遅羽雌系統の造成 卵用名古屋コーチン開発のための組合せ検定	農総試研究報告34、35、36号	畜産 畜産 畜産	家きん 家きん 家きん
共通	環境	農薬の環境中での動態及び濃度予測手法の開発	茶園等傾斜地での農薬使用による動態解明	農林水産生態系における有害化学物質の総合管理技術の開発 平成15,16,17,18,19年度研究報告 11th IUPAC International Congress of Pesticide Chemistry 農総試研究報告40号 野菜実用化技術研究会 2002	基盤	環境安全
共通	環境	微生物生態系利用による作物の病害防除	土壌病害発病抑止型土壌の解析		基盤	環境安全
作物	環境	水田水質浄化機能評価事業	水田の水質浄化機能理解促進事業 水田水質浄化機能評価事業	フォーラム発見！田んぼのちから JA愛知西営農部会研究会	作物 基盤 基盤 作物	作物 環境安全 環境安全 作物

試験研究		課題名	細目課題名	発表誌名等	担当	
対象	内容				部所	グループ
共通	環境	土壌・地下水圏における農業由来環境負荷物質の動態解明に基づく環境脆弱性の評価法の開発	硝酸性窒素による地下水汚染に対する脆弱性の評価 リンによる水質汚染に対する脆弱性評価	日本土壌肥料学会中部支部86要旨 日本土壌肥料学会2008大会要旨 研究短報91	基盤 東三	環境安全 野菜
作物	育種	有用遺伝子活用のための植物(イネ)ゲノム研究	ツマグロヨコバイ抵抗性遺伝子の単離と機能解析	育種学研究6(2004) Plant Breeding125(2006) 平成19年度日本植物病理学会関西西部会要旨 XIII International Congress on Molecular Plant-Microbe Interactions要旨	基盤 作物	生物工学 作物
野菜	環境	キュウリ緑斑モザイク病に対する臭化メチル代替防除試験	代替薬剤、被覆資材等の検討 弱毒ウイルスの検討	平成19年度関東東海北陸農業試験研究成績・計画概要集	基盤 基盤	病害虫 病害虫
野菜	環境	受粉用マルハナバチの逃亡防止技術と生態リスク管理技術の開発	商品マルハナバチのリスク管理手法の開発	野菜試験成績書 4、5	園芸	野菜
花き	環境	鉢物・緑化苗等における生分解性ポットの改良及び利用技術の開発	各種生分解性ポットの改良及び実用性評価法の開発 鉢物・緑化苗等の生分解性ポットの利用技術の開発 生分解性ポット利用のマニュアル化とシステムの評価	園芸学会口頭発表 関東東海北陸花き推進会議	園芸 園芸 園芸	花き 花き 花き
共通	環境	畑地の畜糞堆肥および施設園芸の土壌から溶脱する硝酸性窒素の浸透抑制技術	畑地の畜糞堆肥からの溶脱水浸透抑制		基盤 東三	環境安全 野菜
共通	環境	自然再生のための住民参加型生物保全水利施設管理システムの開発	水利施設における保全生物の生息条件解明 水利施設の生物保全低コスト改修技術の開発と実証研究 生物保全水利施設の住民参加型計画策定・維持管理手法の開発 住民参加による生物保全水利施設の維持管理マニュアルの作成	平成17年度農業土木学会講演要旨 農総試研究報告37号 農業土木学会誌第75巻6号 平成19年度農業農村工学会大会講演会講演要旨集 平成19年度日本農業経営学会研究大会報告要旨 農総試研究報告38号(2課題)	基盤 基盤 企画 基盤 基盤 企画	環境安全 農業工学 経営情報 農業工学 環境安全 経営情報
作物	環境	地形連鎖系における水田の窒素浄化機能評価法の確立	土壌条件と脱窒活性 窒素浄化能評価法の確立		基盤 基盤 作物 基盤	環境安全 生物工学 水田利用 環境安全

試 験 研 究		課 題 名	細 目 課 題 名	発 表 誌 名 等	担 当	
対 象	内 容				部 所	グ ル ー プ
野菜	栽培	大規模軒高施設を利用したトマトの企業経営生産方式の開発	施設栽培の低コスト化 大型温室における高品質・安定多収生産技術の開発 企業的施設野菜経営の成立条件の解明	野菜試験成績書 3、4、5	園芸 企画	野菜 経営情報
野菜	環境	施設園芸における排液低減技術の確立	水分センサの基礎的特性データの収集・解析 ほ場における水分制御データの収集・解析		基盤 基盤	農業工学 農業工学
野菜	栽培	イチゴの本ぼにおける短日・スポット夜冷処理による収穫超早期化技術	本ぼにおける短日・スポット夜冷処理システムの開発 短日・スポット夜冷による収穫超早期化栽培技術の開発	野菜試験成績書 4、5 特許出願 2007-270856	園芸 園芸	野菜 野菜
作物	育種	穂いもち抵抗性品種のpb1領域特定及びいもち病抵抗性評価	いもち病抵抗性の検定		作物	作物